

令和5(2023)年度第3回県南地域医療構想調整会議

令和5(2023)年度第3回県南地域医療構想区域病院及び有床診療所等会議

次 第

日時：令和6（2024）年3月22日（金）

午後7時00分～9時00分

場所：小山庁舎4階大会議室・WEB

1 開 会

2 あいさつ

3 議題

- (1)地域医療構想の進捗状況の検証について【資料1】
- (2)令和5年度病床機能報告集計結果の概要(速報版)について【資料2】
- (3)外来医療の機能の明確化・連携について【資料3】
- (4)データで見る県南医療圏の医療について【資料4】
- (5)外来医療計画に係る医療機器の効率的な活用について【資料5】
- (6)その他
 - ①医師の働き方改革に関する状況等【参考資料1】
 - ②医療・介護体制検討部会実施状況【参考資料2】
 - ③感染症協定の状況に係る報告
 - ④今冬の医療負荷の状況及び課題等

4 閉 会

(資料一覧)

- 【資料1】 地域医療構想の進捗状況の検証
- 【資料2】 令和5年度病床機能報告集計結果の概要（速報版）
- 【資料3】 外来医療の機能の明確化・連携について
- 【資料4】 データで見る県南医療圏の医療について
- 【資料5】 外来医療計画に係る医療機器の効率的な活用について
- 【参考資料1】 医師の働き方改革の状況等
- 【参考資料2】 医療・介護体制検討部会実施状況

県南地域医療構想調整会議委員名簿（任期 令和 6（2024）年9月30日まで）

令和 5（2023）年 9 月 1 日現在

区 分		団 体 名	役職名	氏 名	備考
1	郡 市 医 師 会	一般社団法人 下都賀郡市医師会	会 長	川島 吉人	
2	郡 市 医 師 会	一般社団法人 小山地区医師会	会 長	浅井 秀実	
3	地 区 歯 科 医 師 会	一般社団法人 下都賀歯科医師会	副 会 長	清野 栄治	
4	地 区 歯 科 医 師 会	一般社団法人 小山歯科医師会	会 長	大友 文雄	
5	地 区 薬 剤 師 会	栃木地域薬剤師会	会 長	武本 順也	
6	地 区 薬 剤 師 会	一般社団法人 小山薬剤師会	会 長	伊沢 泰直	
7	看 護 協 会 地 区 支 部	公益社団法人 栃木県看護協会	栃木地区支部長	福田 裕美子	
8	看 護 協 会 地 区 支 部	公益社団法人 栃木県看護協会	小山地区支部長	青木 千江美	
9	地域の病院等を代表する者 （私）	獨協医科大学病院	病 院 長	麻生 好正	
10	地域の病院等を代表する者 （私）	自治医科大学附属病院	病 院 長	川合 謙介	
11	地域の病院等を代表する者 （私）	一般財団法人 とちぎメディカルセンター	代表理事理事長	森田 辰男	
12	地域の病院等を代表する者 （公）	地方独立行政法人 新小山市民病院	病 院 長	島田 和幸	
13	地域の病院等を代表する者 （有）	医療法人藤沼医院	理 事 長	藤沼 彰	
14	地域の病院等を代表する者 （有）	医療法人社団章仁会 船田内科外科医院	理 事 長	船田 隆	
15	地区老人福祉施設協議会	一般社団法人 栃木県老人福祉施設協議会	理 事	森 裕一	
16	地区老人保健施設協会	一般社団法人 栃木県老人保健施設協会	理 事	小松原 利英	
17	介護従事者確保関係団体	特定非営利活動法人 とちぎケアマネジャー協会	理 事	久保田 悦子	
18	住民・患者を代表する者	栃木市女性団体連絡協議会	理 事	玉田 明子	
19	住民・患者を代表する者	上三川町女性団体連絡協議会	会 長	鈴木 美恵子	
20	保険者（保険者協議会の 推 薦 の あ る 者）	東京鐵鋼健康保険組合	常 務 理 事	津久井 誠	
21	管 内 市 町	栃木市	保 健 福 祉 部 長	首長 正博	
22	管 内 市 町	小山市	保 健 福 祉 部 長	小林 典子	
23	管 内 市 町	下野市	健 康 福 祉 部 長	福田 充男	
24	管 内 市 町	上三川町	健 康 福 祉 課 長	浜野 知子	
25	管 内 市 町	壬生町	住 民 福 祉 部 長	大垣 勲	
26	管 内 市 町	野木町	町 民 生 活 部 長	森 洋美	
27	学識経験者（大学教授等）	国際医療福祉大学	副学長・保健医療 学 部 長 ・ 教 授	新井田 孝裕	
28	健康福祉センター（保健所）	県南健康福祉センター	参 事 兼 所 長	相子 有一	
29	健 康 福 祉 セ ン タ ー	栃木健康福祉センター	所 長	片柳 誠	

県南地域医療構想区域病院及び有床診療所等会議構成医療機関

栃木地区

	医療機関の名称	種別	市町
1	星風会病院星風院	病院	栃木市
2	とちぎメディカルセンター しもつが	病院	栃木市
3	とちぎメディカルセンター とちのき	病院	栃木市
4	中野病院	病院	栃木市
5	西方病院	病院	栃木市
6	獨協医科大学病院	病院	壬生町
7	大平下病院	病院	栃木市
8	おおひらレディースクリニック	診療所	栃木市
9	整形外科メディカルパパス	診療所	栃木市
10	藤沼医院	診療所	栃木市
11	クララクリニック	診療所	壬生町
12	多島外科胃腸科	診療所	壬生町

小山地区

	医療機関の名称	種別	市町
1	小山厚生病院	病院	小山市
2	小山整形外科内科	病院	小山市
3	光南病院	病院	小山市
4	新小山市民病院	病院	小山市
5	杉村病院	病院	小山市
6	星野病院	病院	小山市
7	南栃木病院	病院	小山市
8	石橋総合病院	病院	下野市
9	小金井中央病院	病院	下野市
10	自治医科大学附属病院	病院	下野市
11	新上三川病院	病院	上三川町
12	野木病院	病院	野木町
13	リハビリテーション花の舎病院	病院	野木町
14	朝日病院	病院	小山市
15	小山富士見台病院	病院	下野市
16	リハビリテーション翼の舎病院	病院	小山市
17	樹レディースクリニック	診療所	小山市
18	小山クリニック	診療所	小山市
19	小山すぎの木クリニック	診療所	小山市
20	さくらのクリニック	診療所	小山市
21	すずき整形外科	診療所	小山市
22	関根整形外科医院	診療所	小山市
23	船田内科外科医院	診療所	小山市
24	やまなかレディースクリニック	診療所	小山市
25	まきた眼科石橋院	診療所	下野市
26	木村クリニック	診療所	下野市
27	国分寺さくらクリニック	診療所	下野市
28	中央クリニック	診療所	下野市
29	都丸整形外科	診療所	下野市
30	和田マタニティクリニック	診療所	下野市

県南地域医療構想調整会議設置要綱

(設 置)

第1条 医療法（昭和23年法律第205号）第30条の14の規定に基づき、県南地域の医療提供体制を確保することを目的に、地域医療構想の実現に向けた協議等を行うため、「県南地域医療構想調整会議」（以下「調整会議」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 調整会議は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 地域医療構想に掲げる将来の目指すべき医療提供体制の協議等に関する事項
- (2) その他必要な事項

(組 織)

第3条 調整会議は、委員35名以内をもって構成する。

2 委員は、次に掲げる者の中から県南健康福祉センター所長が委嘱する。

- (1) 地域の医療関係団体等の代表
- (2) 地域の介護福祉関係団体等の代表
- (3) 学識経験者
- (4) その他地域の関係機関・団体の代表

(任 期)

第4条 委員の任期は2年以内とする。ただし、欠員が生じた場合の後任委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は再任することができる。

(議 長)

第5条 調整会議に議長を置く。

2 議長は、委員の互選により選出し、調整会議の進行にあたる。

(会 議)

第6条 調整会議の会議は、県南健康福祉センター所長が招集する。

2 議長は、必要があると認めるときは、調整会議に委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

(部 会)

第7条 必要に応じて調整会議に部会を設置することができる。

(事務局)

第8条 調整会議の事務局は、県南健康福祉センターに置く。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、調整会議の運営に関し必要な事項は、県南健康福祉センター所長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成28年7月11日から実施する。

この要綱は、平成30（2018）年8月7日から実施する。

県南地域医療構想区域病院及び有床診療所等会議設置要綱

(設 置)

第1条 県南地域の医療提供体制を確保することを目的に、地域医療構想の実現に向けた協議等を行うため、県南地域医療構想調整会議設置要綱第7条の規定に基づき、「県南構想区域病院及び有床診療所等会議」（以下「病診会議」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 病診会議は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 地域医療構想に掲げる将来の目指すべき医療提供体制の協議等に関する事項
- (2) その他必要な事項

(組 織)

第3条 病診会議は、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 病院長、有床診療所長及び事務長
 - (2) その他関係機関・団体の代表
- 2 病診会議は、栃木地区及び小山地区において組織し、各地区は次に掲げる市町の範囲とする。
- (1) 栃木地区 栃木市、壬生町
 - (2) 小山地区 小山市、下野市、上三川町、野木町

(議 長)

第4条 病診会議に議長を置く。

- 2 議長は、県南地域医療構想調整会議の議長又は議長が指名した者が務める。

(会 議)

第5条 病診会議の会議は、県南健康福祉センター所長が招集する。

(事務局)

第6条 病診会議の事務局は、県南健康福祉センターに置く。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、病診会議の運営に関し必要な事項は、県南健康福祉センター所長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成30（2018）年8月7日から実施する。

令和5（2023）年度第3回県南地域医療構想調整会議 及び第3回県南構想区域病院及び有床診療所会議	資料 1
令和6（2024）年3月22日（金）	

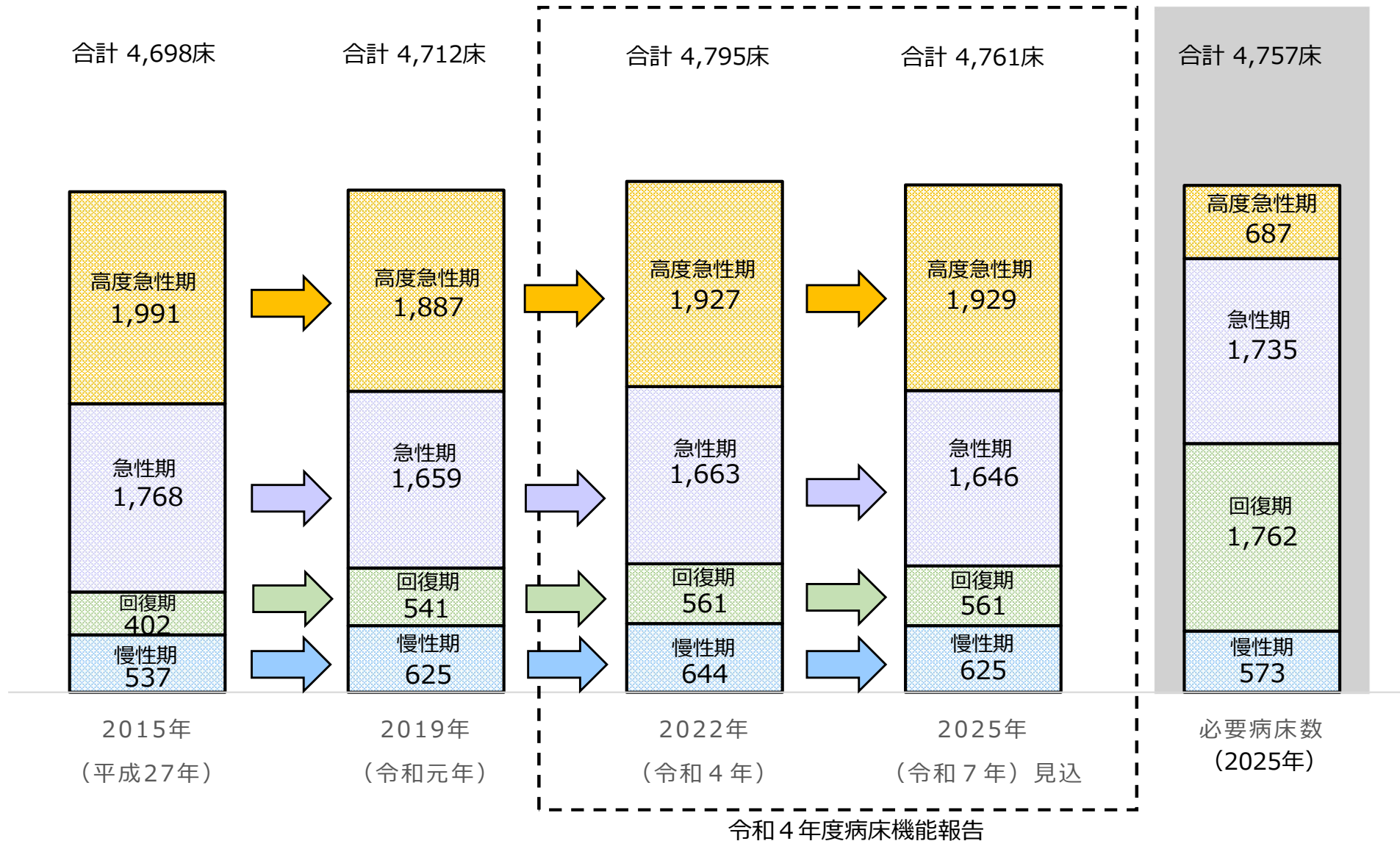
地域医療構想の進捗状況の検証

栃木県 保健福祉部 県南健康福祉センター

病床機能報告の推移（県南）

回復期の病床数は地域医療構想における必要病床数を充足する方向で推移

【参考値】



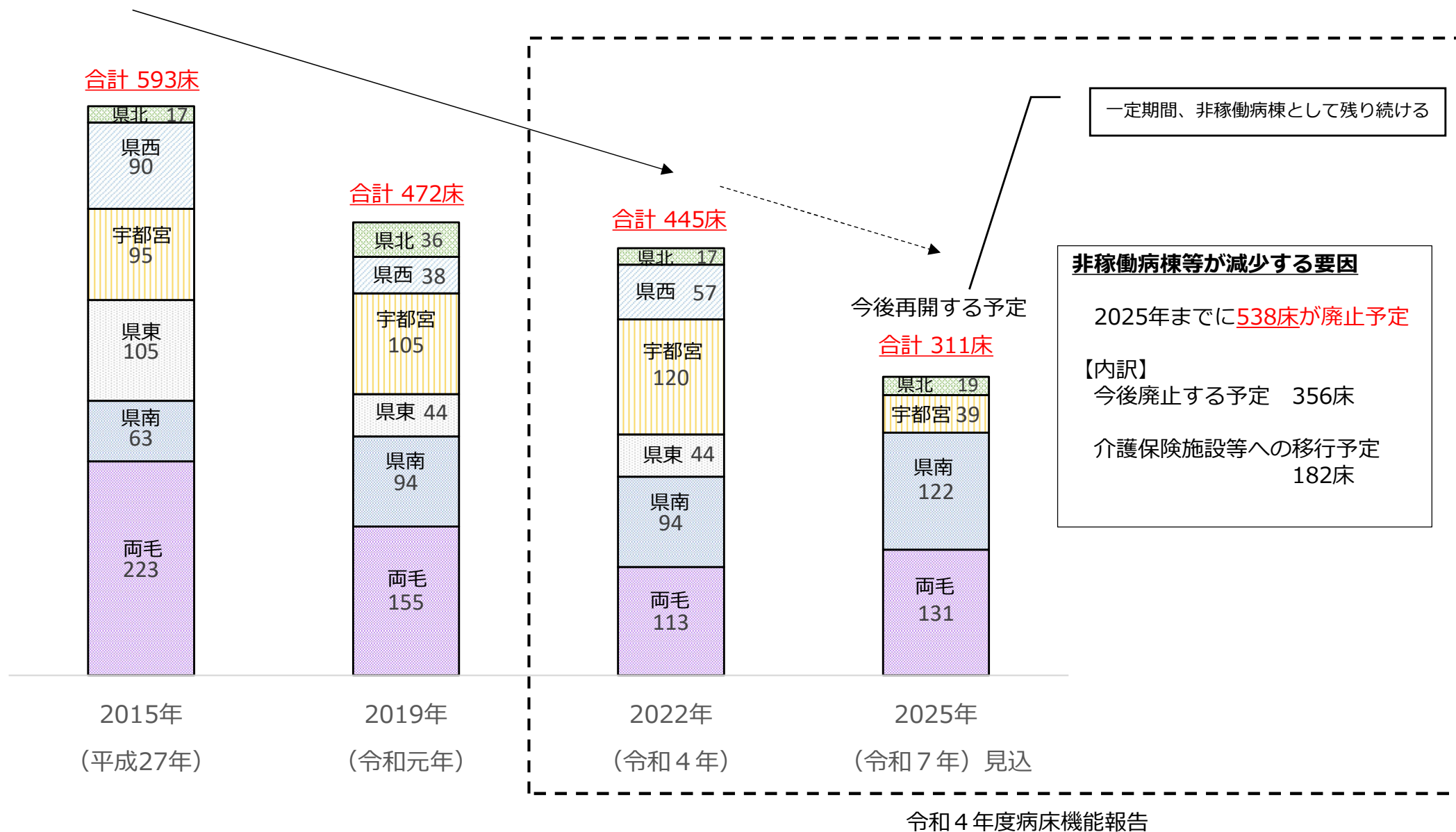
※2015年、2019年、2022年の棒グラフ：当該年の7月1日時点の病床の機能

※2025年（見込）の棒グラフ：令和4年病床機能報告において「2025年7月1日時点における病床の機能の予定」として報告された病床数

※休棟等の回答を除く。

病床機能報告の推移（全県・非稼働病棟等）

全県では非稼働病床数は廃院等により年々減少する方向で推移するものの県南は増加



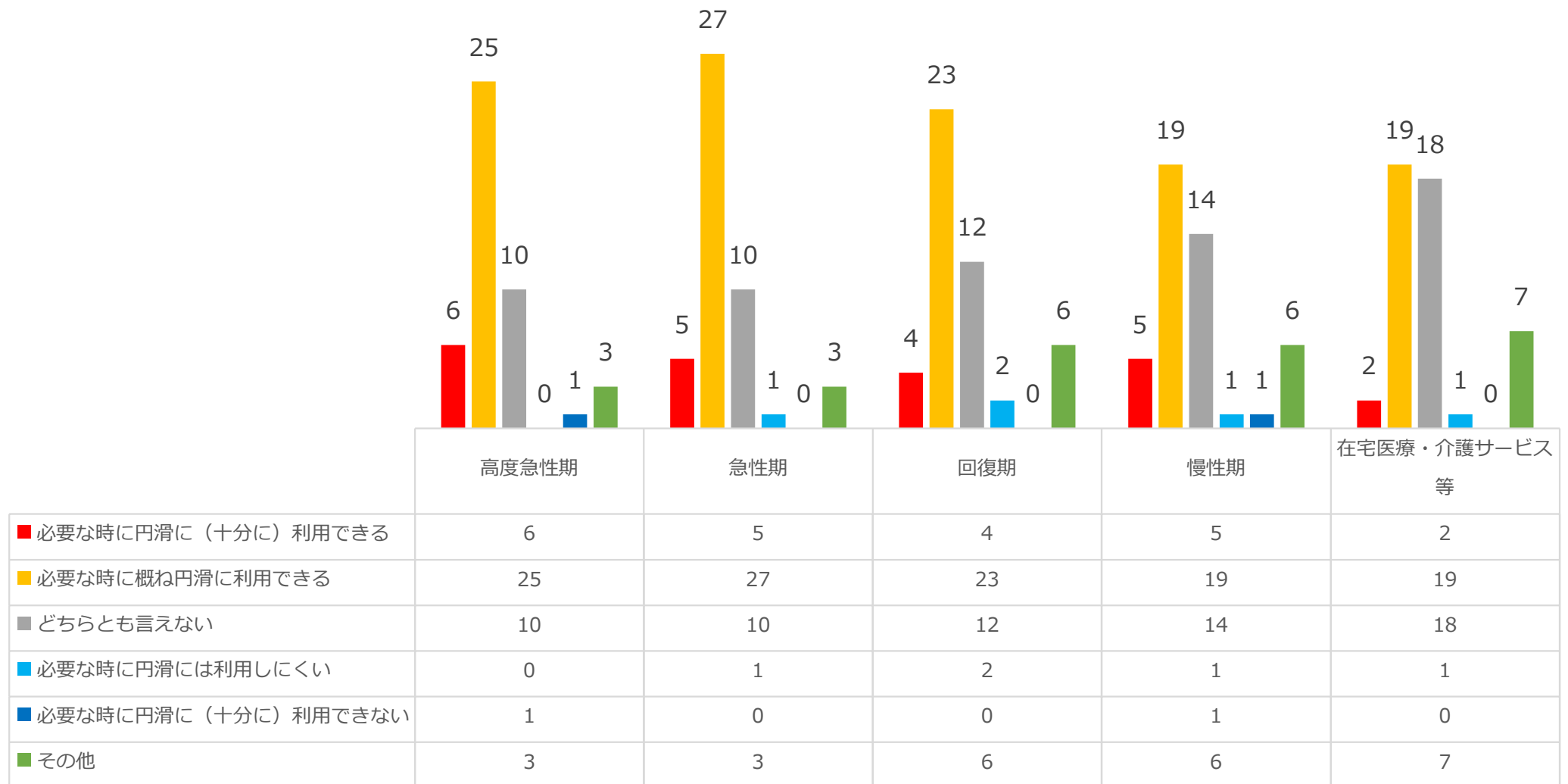
アンケート調査の概要

1 調査名	次期「保健医療計画」・「医師確保計画」・「外来医療計画」及び「地域医療構想」等に 係るアンケート調査
2 調査対象	各地域の地域医療構想調整会議、病院及び有床診療所会議、医療・介護の体制整備に係る 協議の場の構成員（計303名）
3 調査期間	令和5（2023）年11月17日～12月4日
4 調査方法	W E B（Microsoft Forms） ※利用できない場合は紙媒体のメール・F A X等による回答も可
5 調査項目	①栃木県保健医療計画について ②栃木県医師確保計画について ③栃木県外来医療計画について ④地域医療構想について -1～5 地域のニーズに対する高度急性期機能、急性期、回復期、慢性期、在宅医療・介護 サービスの利用可能状況（受療・アクセス・紹介・逆紹介・転院・退院等のしやすさ） -6 上記④-1～5で御回答いただいた病床機能等の充足状況に関連して、地域で生じている 問題や課題等を記入してください。 -7 現在、地域医療構想における将来の必要病床数と病床機能報告上の病床数に大きな乖 離があります。この理由として考えられるものを選択してください（複数選択可）。 また、選択肢以外にも御意見等がある場合は「その他」に記入してください。 -8 地域医療構想においては「医療機能の分化・連携」（医療機関間の役割分担）を図る ことが重要とされています。地域の現状や将来を見据えた時、今後、医療期間の統合 や再編等を含め「医療機能の分化・連携」の取組を進めていく上での課題等について 御意見等がありましたら記入してください。 -9 その他地域医療構想全般について、御意見等がありましたら記入してください。 ⑤在宅医療の整備目標及び介護サービスの見込み量について
6 回答数	188（回答率：約62%）

アンケート調査の結果①-1（県南）

地域のニーズに対する各医療機能の利用可能状況（受療・アクセス・紹介・逆紹介・転院・退院等のしやすさ）

**「必要な時に概ね円滑に利用できる」、「どちらとも言えない」という回答が多く、
明確な不足感はないことが分かった。**



※選択理由を記載するために「その他」を選択している場合等があるため、回答数の合計値はアンケート回答数と異なる。

アンケート調査の結果①-1に係る参考資料

必要な時に円滑には利用しにくい理由

高度急性期

- 高度急性期機能を謳っていても、実際は受け入れ困難などの場合が多い。 県北
- 3次医療機関でも対応できないケースがあり、大学病院へ依頼する事がある。 県北
- 疾患・状況問わず「空床がなく、他を当たってくれ」と言われる。探すのが大変 県北
- 大血管、心カテが受け容れられない場合がある。ハイリスク妊娠 宇都宮

急性期

- 高根沢、さくら市に急性期がない。 県北
- 転院を依頼しても、転院の受け入れまでにかなりの日数を要する。急性期治療が終了しても、転院を待っているため、入院が長期化→急性期の空きがない→必要な入院患者が受け入れできない→必要な人に必要な医療を提供できない。 県南
- 疾患・状況問わず「空床がなく、他を当たってくれ」と言われる。探すのが大変 県北
- 夜間・休日は利用しにくい。 県東
- 耳鼻科急性期機能が無い。 宇都宮

回復期

- 受け入れに時間を要し、在院日数が伸びてしまう。 県南
- 待機期間が長いなど、タイムリーな受け入れが困難なことがある。 県北
- 転院を依頼しても、転院の受け入れまでにかなりの日数を要する。 県南
- 入院受け入れ待機期間が長い。 県北
- リハビリ対応医療機関が少ない。 両毛
- 一定期間が過ぎるとリハビリが中断してしまう。 県北
- 脳卒中等で運動機能に損傷がある場合、十分な機能回復ができていないうちに退院を要求されることが多い。また、さらなるリハビリを受けられる施設についても円滑な紹介、引継ぎ等が行われていない。 両毛
- 回復期機能の病床が不足していることで、遠方の医療機関を利用せざるを得ない。 県西
- 近隣に施設が少ない。 県西
- 地域において回復期の病床が少ない。 県北
- 転院がスムーズに行えない。 宇都宮

アンケート調査の結果①-1に係る参考資料

必要な時に円滑には利用しにくい 理由

慢性期

- ・ 転院待ち時間が長い。 県南
- ・ 待機期間が長くタイムリーな受け入れが困難な場合が多い。 県北
- ・ 医療行為が必要な慢性期患者（人工呼吸器、胃瘻、経腸栄養）など受け入れ先が見つけないことがある。 県北
- ・ 入院受入れ待機期間が長い。 県北
- ・ 慢性的な病床不足 県東
- ・ 転院がスムーズに行えない。 宇都宮
- ・ 長期にわたり療養が必要な患者を把握できていない。 県西

在宅医療・介護サービス等

- ・ 在宅においては、担当する医師・嘱託医の方針にばらつきがあり、看取りに消極的であったり、医療機関での治療後の受け入れが困難となる事例があるため。 県南
- ・ 地域により、介護調査に時間を要しタイムリーな支援が出来ないことがある。 県北
- ・ 24時間対応の在宅医療が未整備 県北
- ・ その時の患者の状態に見合った介護度になっておらず、十分な介護サービスが受けられない場合があります。 県北
- ・ 在宅医療について、患者・家族・関係者が利用やアクセスを知らないことがある。 県北
- ・ 在宅診療の医療機関が大田原市には6か所しかなく在宅医療がスムーズにできないとの声もきかれている。 県北
- ・ 在宅医療を行っている診療所等の数が少なく、かかりつけ医に診てもらえない。 両毛
- ・ 医師不足、施設不足、かつ効率が悪い。 県北
- ・ 在宅医療を担う医師が少ない。 県北
- ・ 提供不足 県西
- ・ 医療資源情報にアクセスしにくい。 県東
- ・ 在宅医療の受け皿が少ないと感じる。 両毛

アンケート調査の結果①-1に係る参考資料

必要な時に円滑に（十分に）利用できない

理由

急性期

- 救急搬送が受入れ困難なことがある。特に高齢者の肺炎、心不全 県北
- 救急医療が重なった時。空床がない時、夜間、休日など医療従事者が少ない時、緊急手術のための麻酔医が確保できない時 宇都宮

回復期

- 脳梗塞などの機能障害を伴う疾患 両毛
- 脳血管疾患などのリハビリなど他医療圏に頼っていると思う。 県西

慢性期

- 後遺症など機能障害を伴う疾患 両毛
- 療養型病棟は常に満床で、転院までに数か月かかるケースがある。 県南

在宅医療・介護サービス等

- 山間部では、在宅医療や介護サービスが届かない地域が多く、全く利用できない場合が多い状況 県西
- 在宅医療は充足したと感じる。むしろ患者を取り合う状況。介護従事者の不足は非常に深刻。在宅医療の受容を支えきれない。 宇都宮

アンケート調査の結果①-1に係る参考資料

自由意見

高度急性期

- ・ 満床の為に受け入れ困難なことがある。 県南
- ・ それぞれの疾患が常に一様に発症するわけではない。事故や感染症も含め、季節を始め様々な要因で重なって傷病が生ずる一方で、空床が生ずることもある。また、救急医療では同時対応数に限度がある。過不足を一言で済ませることはできない。 宇都宮

回復期

- ・ 医療圏における回復期病床が不足している。当院は回復期病床を有しており、ほぼ満床に近い運用となっている。 県北
- ・ 回復期機能が曖昧なままアンケートを取ることに異論を呈する。回復期病棟と回復期リハビリテーション病棟とは同じではない。現実に回復期病床（棟）は存在していない。回復期リハビリテーション病棟に限れば、必要な時に利用できている。 宇都宮
- ・ 地域で行うリハビリテーションについて希望しても空き待ちになる場合が多い。 県東

慢性期

- ・ 満床のことが多く、入院できない。 県北

在宅医療・介護サービス等

- ・ 利用者側の要因で在宅医療を選択できないことが多い。 県南
- ・ 眼科に関しては大きな問題はない。 県北
- ・ 入院後の生活不活発状態（フレイル）について介護保険の区分変更で対応している。医療的なリハビリ機能訓練が必要な場合がある。 県北
- ・ 特に一人暮らしで家族がいない場合、転院等について難航する。 県東

アンケート調査の結果①-2

病床機能等の充足状況に関連した地域で生じている問題や課題等

大きな問題はない



ほぼ充足している

両毛

現時点で大きな問題は生じていない

宇都宮

特筆する問題は生じていないものの、十分にとまでは言えない状況

県北

急性期、回復期から療養病床への転院連携は、スムーズに行われており、急性期病院の救急対応等に対する病床確保にも、一定の効果が
あると思われる

県南

病床の不足がある

回復期リハビリテーションが不足

両毛

回復期の病床が不足しているため、医療圏外へ紹介しなければならない場合がある

県東

回復期・慢性期病床が不足し、転院先の確保に難渋している

両毛

夜間・休日にも対応可能な急性期病床が南那須地区では不足

県北

急性期を過ぎ、回復期・慢性期への入院継続の際に病床が空くの待つ日にちがある

県南

県南地域では、急性期・慢性期病床が過剰

県南

回復期病床が不足していることで、十分な社会復帰ができず、要介護者の人数を増やしている

両毛

慢性期機能の病床不足を感じる。長期入院による減算が現状にマッチしていないのでは

県南

人員の不足がある



急性期病床は足りていても、医療スタッフ確保の問題で、夜間時の受診が必ずしも円滑でない

県北

それぞれの病院・診療所・施設が役割意識を強く持ち、機能するためには人材の確保は重要

県北

回復期・慢性期担当の医師不足のため、受入患者の限定や受入れの延期などがあると思われる

県北

がん診療に関しては看護師、医師の不足により満足いくがん治療が提供されていない。手術室の看護師不足や麻酔科の医師不足によりがんの手術が十分に提供できるとは言えない。

宇都宮

訪問薬剤指導は主に痛業務時間外
に行うため、人員や労力が不足

県東

アンケート調査の結果①-3

病床機能等の充足状況に関連した地域で生じている問題や課題等

医療機能の分化・連携や医療提供体制の不足がある

連携・情報交換が不足

宇都宮

小児の夜間休日診療、産科・婦人科の外来及び入院機能が弱い

県西

地域包括病床の活用について地域の認識が薄いと感じる。地域包括病床を効果的に活用せずに、高齢者医療によって超急性期病床をひっ迫するようなことは問題だと感じる

県北

夜間・休日の在宅医療が不足していることで、夜間・休日の要介護者の救急外来受診が多いといった問題が生じている

県北

患者と家族側の意識の問題が多いので病床機能等の問題ではないと考えているが、終末期入院から在宅医療への移行がもっと早い時期に出来るなら良かったと思われる事例を耳にする機会がある

宇都宮

在宅医療の後方支援病院が少ない

県南

在宅療養支援診療所はもう少し増えてほしい

県西

急性期での必要な治療が済んだ後の移行が難しい

両毛

地域に主治医がいる人が在宅医療を利用する場合に連携が適切に行われにくい（主治医と在診医）

県東

自宅退院が困難な医療依存度が高い高齢者については、介護施設に入所できず、療養型病院に転院をお願いするしかないが、療養型病院はほぼ満床で、待機期間が長く、適正な時期に転院ができなことが多い

県南

認知機能の低下した患者や生活保護者の転院に苦慮

宇都宮

その他

有床診療所は入院基本料が安く、有床診療所を維持することが経営的に苦しい

県北

診療科ごとに意見を聞いた方がよい

宇都宮

計画に沿った病床整備については、行政の牽引力と医療施設との密な情報交換が不可欠と感じている

両毛

人口減少地域において病床削減を実現したにもかかわらず、増床が図られている。回復期を含めた病床必要数の再調査が必要

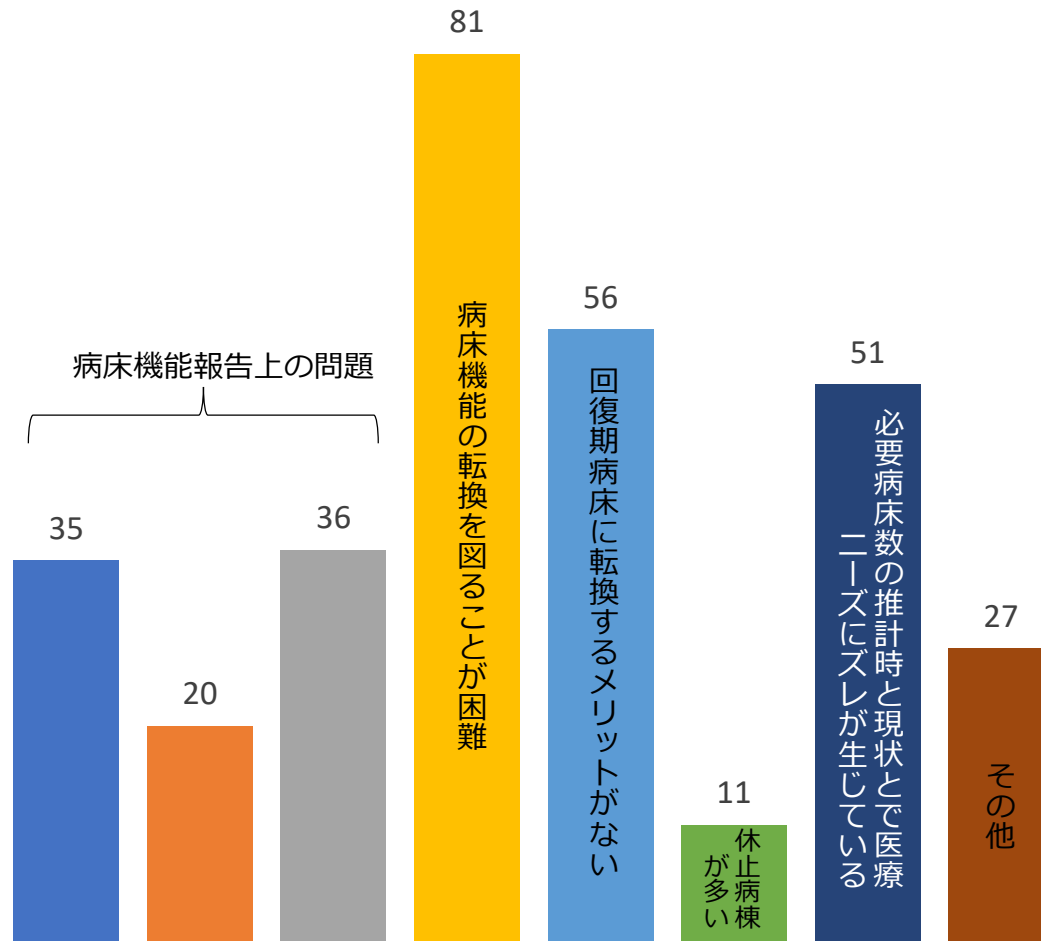
県西



アンケート調査の結果②

地域医療構想における将来の必要病床数と病床機能報告上の病床数との大きな乖離の理由

- 「病床機能の転換を図ることが困難な状況にある」、「急性期病床・慢性期病床から回復期病床に転換するメリットがない」の順に回答が多く、現状維持の環境によって機能転換が進まないことが要因の一つであることが分かった。
- 「必要病床数の推計時と現状とで医療ニーズにズレが生じている」、「病床機能報告上の問題」といった制度上の問題を要因とする回答も多かった。



- 病床機能報告制度上の問題（入院基本料や特定入院料等に紐づかない医療機能の曖昧な分類）
- 病床機能報告制度上の問題（病棟単位での報告）
- 病床機能報告制度上の問題（医療機関による医療機能の自主的な選択に基づく報告）
- 病床機能の転換を図ることが困難な状況にある（現状維持で精一杯、医師・看護師等の医療従事者の確保が進まない等）
- 急性期病床・慢性期病床から回復期病床に転換するメリットがない（診療報酬、補助金 など）
- 休止病棟が多い
- 必要病床数の推計時と現状とで医療ニーズにズレが生じている
- その他

※複数回答（選択）可

アンケート調査の結果③-1

今後、医療機関の統合や再編等を含め「医療機能の分化・連携」の取組を進めていく上での課題等



- ・ 財政支援 県南
- ・ 収益の担保が充分になされているかが不安 県北
- ・ 必要とは思いますが希望する役割から外れた場合、病院経営にも影響が出るため、実施には課題も多いと思う。 宇都宮
- ・ ベッドを埋めていないと経営的に安定しないため、必要時に空きがなくなってしまう。 県南



- ・ 回復期の定義が曖昧なままで議論されていることが最大の問題。しっかりした回復期の定義や診療報酬制度がなく、経済的検討をするにもその保証がない。従って、現状からの変更に足踏みをしてしまう。一方で回復期リハビリテーション病棟はすでに余り気味になってきた。また、急性期病棟の中に回復期レベルの患者が紛れている理由や必要性が内在されたままである。患者の立場からすれば、急性期病院へ入院し数日で回復期病院へ転院、そして慢性期病院へ転院という流れは転入院手続きを含めて複雑・難儀。机上の論議をするにも回復期の定義が曖昧なままで、国民の理解も進みにくい。国に提議すべき問題点に目をつむって、制度のみを推し進めているように思われる。これからの世代に胸を張って渡せる制度設計が望まれる。 宇都宮
- ・ 経営・人事面でも統合、あるいは連携する関係性を構築しないと進まないのでは。 県南
- ・ 医療側の意識改革も必要だが、医療機能の分化・連携について患者側の理解も必要と考える。 県南
- ・ 厚労省の提唱している地域包括ケアのモデルからみて、現在の2次医療圏が広すぎて、分化していくには距離の壁を感じる。 県北

アンケート調査の結果③-2

今後、医療機関の統合や再編等を含め「医療機能の分化・連携」の取組を進めていく上での課題等



- ・ 現在は、各医療機関の意向調査を行っている段階で、地域における各医療機関の役割や分担について議論が十分とは言えない状況にある。例えば、県北地域の保健医療圏は地域が広く、今後の調整の中では地域を分けての議論も必要と思う。 県北
- ・ 地域間・診療科間の医師の偏在、医師の働き方改革への対応が大きな課題 県北
- ・ 100床規模の病院の目線になるが、医療は医師の裁量によって病院自体の機能が大きく変わってしまうため、医師の安定した定着によって分化、連携が進むものとする。高度急性期を担う医療機関がその仕事を全うしても、その後を担う医療機関が機能を果たせず連携が難しくなる。大きな医療機関も、小さな医療機関も安定した医師の定着が大きな課題だと感じる。 県北
- ・ 公的医療機関ですら分化連携ができていない中で、私立病院を含めた連携等は非常に困難と考える。 宇都宮
- ・ 一時的な入院による疾患治療後の廃用症候群について、リハビリ機能訓練で改善が可能なことが多い。医療と介護の役割を、今できるようになったことなど、アップデートの研修が必要 県北
- ・ 自ら機能転換を決断してもらうのは経営や自負心などから困難なことだと思われる。意見収集と決定までの期間が困難かもしれないが、客観指標として退院患者やその家族の利用者評価を募り、機能分化の指標の参考にするのはどうか。 宇都宮
- ・ 栃木県は公的公立病院が他の都道府県に比べ少ない。栃木県には大学病院が2つ（3つ）あるが、それぞれの大学病院で自院及び関連病院を維持するだけで精一杯であるのと、基本私立であるので、自院の経営を優先することになる。公立公的病院で高度救命救急医療やへき地医療などを提供する事のできる病院が少ない。少ない上に機能を果たしていない病院がいくつかあり、済生会などに医療の需要が集中し、疲弊している病院も出てきている。公的な医療を充実させるためには、医療提供の効率化を図るために、公立病院を新たに作るか、現在ある公立公的病院を統廃合し、これからの医療ニーズに応える必要があると考える。 宇都宮

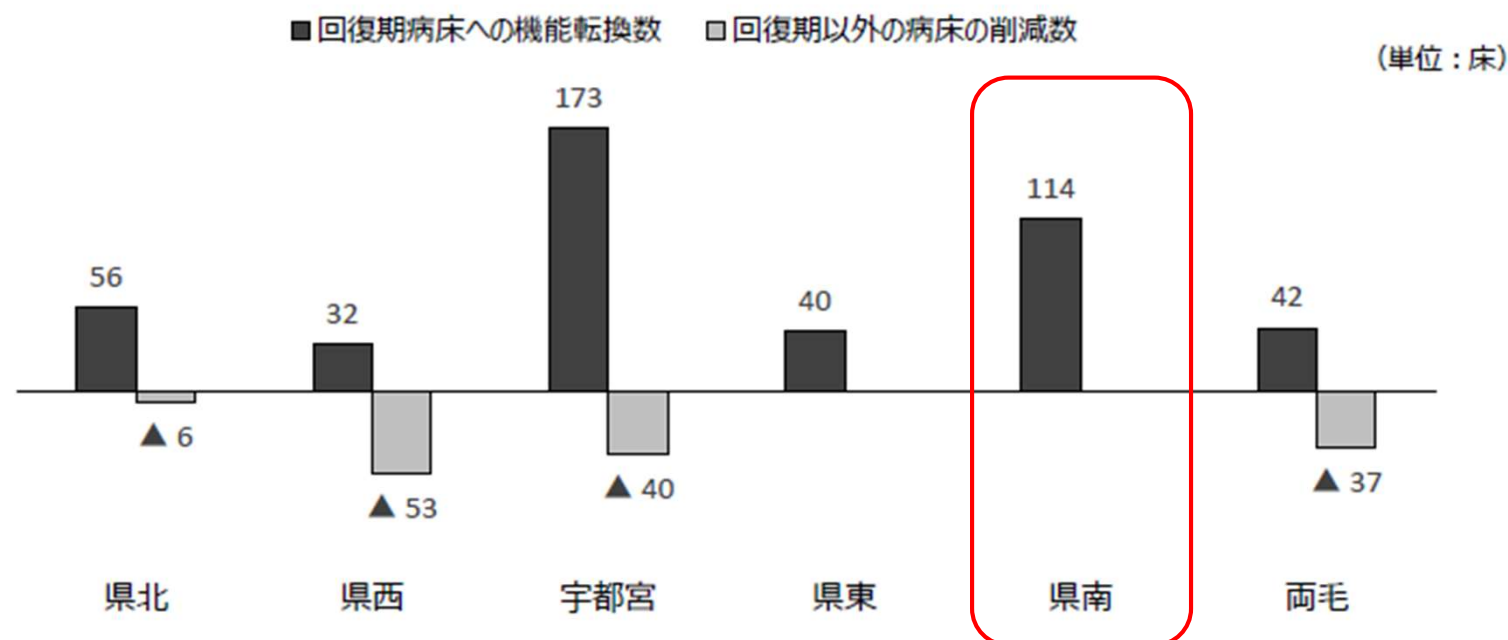
アンケート調査の結果④

その他地域医療構想全般について

- 少ない医療資源を有効に使うため、病院間での機能分化を図ることには基本的に賛成ですが、機能分化することでの得られる診療報酬の偏り、住民の遠距離受診の問題については、同時に対策を検討する必要があると考えます。 **県北**
- 他県の成功例を参考にしてはどうか。 **宇都宮**
- 機能毎の実病床数と地域医療構想で目指す病床配分のギャップが、どのような背景から生まれているかが、解り難い。自院が将来的に病床転換すべきかどうかを図ることがあるとするなら、やはり、地域の医療ニーズに裏打ちされた判断材料を得ることが出来ればよいと感じる。こうしたものは、自助努力によるデータ収集、マーケティング等により解決しなくてはならないと考えているが、地域医療構想の中から、そうしたことへのヒントを掴めるよう、その内容を更に深掘して行きたい。 **県南**
- 地域医療構想が進まない原因は、切迫感や危機感が足りないからでは。 **県南**
- 大枠の方向性を示して頂けると幸いです。 **県西**
- 地域医療構想の基礎データが、レセプトデータで、疾患治療に必要なコスト分析はなされていますが、廃用症候群や生活機能障害など、介護負担に関わる指標がありません。急性期から回復期への移行を数値的に評価するにはデータ不足です。介護系のしっかりしたデータの「ライフ」などのデータを取り入れるのも良いと思います。 **県北**
- 国の方針と地方の状況との違い、医療機関と地域住民の考えの違いが、埋まらない状況のなか、進んでいる内容もたくさんあるため、啓蒙活動を活発に行なっていく必要があると思います。 **県西**
- やはり医師不足の解消が必要と思います。 **県西**
- 病床機能報告の機能別の数と病床の必要量の推計の数値には、病棟単位の集計があることの違いがあって、さらには医療機関の判断で医療機能を決めている部分もあり、正しい実態が反映されていない。そのため、実態を反映した機能別の必要数量を把握するためには病床単位で把握する必要があると考える。 **宇都宮**
- 病院から統合や再編の希望があれば別だが、この会議主導で統合か再編を勧告するのは困難と思う。 **宇都宮**
- 民間医療機関は厳しい経営環境にあります。人口減少による収入減のなか、経営が成り立つか生き残りをかけて日々努力しています。医療機関同士は基本的に競合しますので、地域の医療機関は経営が困難であったり自身が高齢となったりで自然淘汰されていくでしょう。過剰な医療設備は重荷になり集客できなければ破綻します。それをお互いの話し合いで変えるのは相当難しいですが、規模の縮小や閉院の情報が早期に共有できることは混乱を避けるために有用と考えます。また行政に期待することは、住民にとってどうしても必要な医療を残していくその判断だと思います。この地域医療構想において見極めていただければ幸いと存じます。 **県北**
- 回復期の定義をいい加減にしたままでの議論を進めないで欲しい。誤解のまま、放置しているのが現状といえる。 **宇都宮**
- 医師の働き方改革実施にともなう各病院の対応がどのようになるかを1～2年程度見極めたうえで協議した方が良いのかなと思います。 **県北**
- 長年いわれている県立病院・市立医療センター等の創設など、最終的に何があっても責任を持つような病院がなければ、救急医療を含め県の急性期医療は破綻すると考える。 **宇都宮**
- まずは医療者の確保を優先し、確保した上で、地域医療構想を考えないと、机上の空論になりかねない。 **宇都宮**
- 山間部の住民は、医療機関までの距離が遠い上に、受診時の待ち時間がかかりかかるため、負担が大きい状況です。医師不足だけではない原因があるのかどうか分かりませんが、待ち時間が少しでも短縮されることを望んでおります。 **県西**
- 今後、医療機関の統合や再編等は想定されることと思いますが、その際、病院内薬局・建物内薬局・敷地内薬局・地域保険薬局のあり方について十分に協議された上での仕組み作りが必要かつ大切なことだと思います。 **県西**

(参考)基金による病床機能転換整備の実績

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R 2	R 3	R 4	合計
回復期病床への機能転換数	- 床	72 床	42 床	68 床	78床	4床	4 床	176床	13床	457床
回復期以外の病床の削減数	- 床	- 床	- 床	- 床	37 床	- 床	6 床	18床	75床	136床



令和5（2023）年度第3回県南地域医療構想調整会議 及び第3回県南構想区域病院及び有床診療所会議	資料2
令和6（2024）年3月22日（金）	

令和5年度病床機能報告 集計結果の概要（速報版）

栃木県 保健福祉部 医療政策課

病床機能報告

報告の概要

- 一般病床・療養病床を有する医療機関が、病棟単位を基本として当該病床で担っている医療機能の現状と今後の方向、その他具体的な報告事項を報告
- 都道府県の地域医療構想の策定等に資する資料を得ることを目的とする

報告様式の種類		主な報告項目
様式 1	[病院] 基本票・施設票・病棟票	- 各病棟の病床が担う医療機能 - 構造設備（医療機器等）・人員配置 - 入退院、救急医療、リハビリテーション、手術等の実施状況
	[有床診療所] 診療所票	
様式 2	基本票・病棟票	- 算定する入院基本料・特定入院料等の状況 - 有床診療所の多様な機能の状況 (手術の実施状況、がん・脳卒中等への治療状況等)

令和 5 (2023)年度病床機能報告 集計結果の概要 (確定版)

2024/4/1 時点

- 病床機能報告は、一般病床及び療養病床を有する医療機関のそれぞれの病棟が担っている医療機能を把握するとともに、その報告を基に、地域における医療機能の分化・連携を進めることを目的に、医療法第30条の13の規定に基づき実施されている制度です。
- 各医療機関は、その有する病床が主に担っている医療機能を自主的に選択し、病棟単位でその医療機能について毎年 1 回、都道府県に報告することを求められています。

【栃木県における病床機能報告の活用】

目指すべき医療提供体制の実現に向け、地域医療構想調整会議において各圏域の報告状況を共有し、次の取組の推進を図っています。

- 病床機能の「見える化」による、地域で不足している病床機能への転換
- 各医療機関の役割分担及び連携の充実・強化

1. 調査時期 : 令和 5 (2023)年10月～令和 6 (2024)年 1 月

2. 報告状況

区分	医療機能・構造設備/人員配置 (報告様式 1)	具体的な医療の内容 (報告様式 2)
病院+診療所	98.3% (171/174)	98.3% (171/174)
病院	97.8% (87/89)	97.8% (87/89)
診療所	98.8% (84/85)	98.8% (84/85)

3. 結果概要

医療圏	令和 5 (2023)年 7 月 1 日時点							令和 7 (2025)年 7 月 1 日時点							
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	R7 高度急性期	R7 急性期	R7 回復期	R7 慢性期	R7 休棟予定	R7 廃止予定	R7介護保険 施設等	R7 計
県北医療圏	395	1,459	264	759	33	0	2,910	395	1,408	320	702	52	0	33	2,910
県西医療圏	143	772	70	393	25	33	1,436	143	739	38	319	0	150	47	1,436
宇都宮医療圏	501	2,100	737	1,278	101	4	4,721	501	2,141	737	1,238	38	66	0	4,721
県東医療圏	47	541	40	154	44	0	826	47	566	40	154	0	19	0	826
県南医療圏	1,936	1,598	594	625	121	15	4,889	1,960	1,592	594	625	112	6	0	4,889
両毛医療圏	41	1,257	244	639	213	0	2,394	41	1,263	237	715	95	43	0	2,394
計	3,063	7,727	1,949	3,848	537	52	17,176	3,087	7,709	1,966	3,753	297	284	80	17,176
16,587							589	16,812				364			

※参考

令和 7 (2025)年 必要病床数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
	1,728	5,385	5,179	3,166	15,458
県北	232	830	922	501	2,485
県西	105	459	358	272	1,194
宇都宮	437	1,457	1,363	1,167	4,424
県東	61	271	200	154	686
県南	687	1,735	1,762	573	4,757
両毛	206	633	574	499	1,912

※R6.3.22会議当日資料から一部訂正あり

医療機関名	令和5(2023)年7月1日時点							令和7(2025)年7月1日時点							
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	R7 高度急性期	R7 急性期	R7 回復期	R7 慢性期	R7 休棟予定	R7 廃止予定	R7介護保険 施設等	R7 計
なす療育園	0	0	0	55	0	0	55	0	0	0	55	0	0	0	55
那須赤十字病院	57	397	0	0	0	0	454	57	397	0	0	0	0	0	454
那須中央病院	0	94	0	75	0	0	169	0	40	56	73	0	0	0	169
室井病院	0	29	0	0	0	0	29	0	29	0	0	0	0	0	29
矢板南病院	0	0	0	138	0	0	138	0	0	0	138	0	0	0	138
国際医療福祉大学塩谷病院	0	150	46	44	0	0	240	0	150	46	44	0	0	0	240
那須北病院	0	50	50	0	0	0	100	0	50	50	0	0	0	0	100
国際医療福祉大学病院	332	76	0	0	0	0	408	332	76	0	0	0	0	0	408
黒磯病院	0	19	0	36	0	0	55	0	22	0	0	0	0	33	55
福島整形外科病院	0	60	0	0	0	0	60	0	60	0	0	0	0	0	60
菅間記念病院	6	272	0	60	0	0	338	6	272	0	60	0	0	0	338
栃木県医師会塩原温泉病院	0	0	149	50	0	0	199	0	0	149	50	0	0	0	199
黒須病院	0	144	0	46	0	0	190	0	144	0	46	0	0	0	190
那須南病院	0	100	0	50	0	0	150	0	100	0	50	0	0	0	150
菅又病院	0	0	0	46	0	0	46	0	0	0	46	0	0	0	46
高根沢中央病院	0	0	0	53	0	0	53	0	0	0	53	0	0	0	53
高野病院	0	0	0	50	0	0	50	0	0	0	50	0	0	0	50
原眼科医院	0	11	0	0	0	0	11	0	11	0	0	0	0	0	11
だいなリハビリクリニック	0	0	19	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	19
齊藤内科医院	0	0	0	0	14	0	14	0	0	0	0	14	0	0	14
井上眼科医院	0	3	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	3
藤田医院	0	0	0	18	0	0	18	0	0	0	18	0	0	0	18
きうち産婦人科医院	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	19	0	0	19
尾形クリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
村井胃腸科外科クリニック	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	19	0	0	0	19
伊野田眼科クリニック	0	8	0	0	0	0	8	0	8	0	0	0	0	0	8
さくら産院	0	18	0	0	0	0	18	0	18	0	0	0	0	0	18
たかはし眼科	0	5	0	0	0	0	5	0	5	0	0	0	0	0	5
見川医院	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	19	0	0	19
なすのがはらクリニック	0	4	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	4
計	395	1,459	264	759	33	0	2,910	395	1,408	320	702	52	0	33	2,910

医療機関名	令和5(2023)年7月1日時点							令和7(2025)年7月1日時点							
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	R7 高度急性期	R7 急性期	R7 回復期	R7 慢性期	R7 休棟予定	R7 廃止予定	R7介護保険 施設等	R7 計
御殿山病院	0	55	0	144	0	0	199	0	55	0	144	0	0	0	199
上都賀総合病院	139	163	0	0	0	0	302	139	163	0	0	0	0	0	302
川上病院	0	0	42	0	25	0	67	0	0	0	0	0	67	0	67
日光市民病院	0	53	0	43	0	0	96	0	43	10	43	0	0	0	96
足尾双愛病院	0	24	0	42	0	0	66	0	24	0	40	0	2	0	66
森病院	0	42	0	72	0	0	114	0	19	0	0	0	48	47	114
今市病院	0	129	0	0	0	0	129	0	129	0	0	0	0	0	129
日光野口病院	0	0	28	92	0	0	120	0	0	28	92	0	0	0	120
獨協医科大学日光医療センター	4	195	0	0	0	0	199	4	195	0	0	0	0	0	199
大野医院	0	17	0	0	0	0	17	0	17	0	0	0	0	0	17
細川内科・外科・眼科	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
竹村内科腎クリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
鹿沼脳神経外科	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
吉沢眼科医院	0	11	0	0	0	0	11	0	11	0	0	0	0	0	11
小林産婦人科医院	0	0	0	0	0	14	14	0	0	0	0	0	14	0	14
阿久津医院	0	12	0	0	0	0	12	0	12	0	0	0	0	0	12
新沢外科	0	0	0	0	0	19	19	0	0	0	0	0	19	0	19
亀森レディースクリニック	0	14	0	0	0	0	14	0	14	0	0	0	0	0	14
計	143	772	70	393	25	33	1,436	143	739	38	319	0	150	47	1,436

宇都宮①

医療機関名	令和 5 (2023) 年 7 月 1 日時点							令和 7 (2025) 年 7 月 1 日時点							
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	R7 高度急性期	R7 急性期	R7 回復期	R7 慢性期	R7 休棟予定	R7 廃止予定	R7介護保険 施設等	R7 計
鷺谷記念病院	0	51	0	59	0	0	110	0	51	0	59	0	0	0	110
飯田病院	0	0	0	120	0	0	120	0	0	0	120	0	0	0	120
上野病院	0	0	0	103	0	0	103	0	0	0	103	0	0	0	103
報徳会宇都宮病院	0	59	0	60	0	0	119	0	59	0	60	0	0	0	119
J C H O うつのみや病院	0	98	95	0	6	0	199	0	98	95	0	6	0	0	199
皆藤病院	0	0	0	79	0	0	79	0	0	0	79	0	0	0	79
宇都宮リハビリテーション病院	0	0	96	0	0	0	96	0	0	96	0	0	0	0	96
宇都宮南病院	0	33	0	24	0	0	57	0	33	0	24	0	0	0	57
済生会宇都宮病院	479	165	0	0	0	0	644	479	165	0	0	0	0	0	644
白澤病院	0	0	0	159	0	0	159	0	0	0	159	0	0	0	159
宇都宮第一病院	0	162	0	0	0	0	162	0	162	0	0	0	0	0	162
沼尾病院	0	0	0	100	0	0	100	0	0	0	60	0	40	0	100
N H O 栃木医療センター	12	332	0	0	0	0	344	12	332	0	0	0	0	0	344
原眼科病院	0	30	0	0	0	0	30	0	30	0	0	0	0	0	30
宇都宮中央病院	0	0	50	148	0	0	198	0	0	50	148	0	0	0	198
栃木県立リハビリテーションセンター	0	0	120	33	0	0	153	0	0	120	33	0	0	0	153
N H O 宇都宮病院	0	130	60	150	10	0	350	0	130	60	150	10	0	0	350
宇都宮東病院	0	0	0	40	0	0	40	0	0	0	40	0	0	0	40
佐藤病院	0	43	0	0	0	0	43	0	43	0	0	0	0	0	43
宇都宮記念病院	10	183	0	0	0	0	193	10	183	0	0	0	0	0	193
倉持病院	0	96	0	0	0	0	96	0	96	0	0	0	0	0	96
栃木県立がんセンター	0	225	0	0	66	0	291	0	291	0	0	0	0	0	291
藤井脳神経外科病院	0	56	57	0	0	0	113	0	56	57	0	0	0	0	113
柴病院	0	50	0	60	0	0	110	0	50	0	60	0	0	0	110
宇都宮内科病院	0	0	0	89	0	0	89	0	0	0	89	0	0	0	89
新宇都宮リハビリテーション病院	0	0	240	0	0	0	240	0	0	240	0	0	0	0	240
宇都宮脳脊髄センター・シンフォニー病院	0	100	0	0	0	0	100	0	100	0	0	0	0	0	100
おおくぼ眼科	0	5	0	0	0	0	5	0	5	0	0	0	0	0	5
早津眼科医院	0	9	0	0	0	0	9	0	9	0	0	0	0	0	9
宇都宮脳脊髄センター	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19

宇都宮②

医療機関名	令和5(2023)年7月1日時点							令和7(2025)年7月1日時点							
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	R7 高度急性期	R7 急性期	R7 回復期	R7 慢性期	R7 休棟予定	R7 廃止予定	R7介護保険 施設等	R7 計
宇都宮肛門・胃腸クリニック	0	16	0	0	0	0	16	0	16	0	0	0	0	0	16
ゆめクリニック	0	11	0	0	0	0	11	0	11	0	0	0	0	0	11
大野内科医院	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	3	1	0	4
高橋消化器内科糖尿病内科	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	19	0	0	0	19
かわつクリニック	0	4	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	4
のうか眼科	0	6	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6	0	6
高橋レディースクリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
アルテミス宇都宮クリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
はぎわらクリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	19	0	19
こいけレディースクリニック	0	16	0	0	0	0	16	0	16	0	0	0	0	0	16
根本外科胃腸科医院	0	17	0	0	0	0	17	0	17	0	0	0	0	0	17
宇都宮整形外科内科クリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
柴崎外科医院	0	18	0	0	0	0	18	0	18	0	0	0	0	0	18
目黒医院	0	0	0	18	0	0	18	0	0	0	18	0	0	0	18
冨塚メディカルクリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
高橋あきら産婦人科医院	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	19	0	0	19
奥田クリニック	0	0	0	17	0	0	17	0	0	0	17	0	0	0	17
ちかざわLadies'クリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
宇都宮協立診療所	0	0	19	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	19
村山医院	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
中田ウィメンズ&キッズクリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
福島眼科医院	0	10	0	0	0	0	10	0	10	0	0	0	0	0	10
たかしま耳鼻咽喉科	0	4	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	4
計	501	2,100	737	1,278	101	4	4,721	501	2,141	737	1,238	38	66	0	4,721

医療機関名	令和5(2023)年7月1日時点							令和7(2025)年7月1日時点							
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	R7 高度急性期	R7 急性期	R7 回復期	R7 慢性期	R7 休棟予定	R7 廃止予定	R7介護保険 施設等	R7 計
真岡病院	0	60	0	60	0	0	120	0	60	0	60	0	0	0	120
福田記念病院	0	94	0	48	44	0	186	0	138	0	48	0	0	0	186
芳賀赤十字病院	47	273	40	0	0	0	360	47	273	40	0	0	0	0	360
芳賀中央病院	0	34	0	40	0	0	74	0	34	0	40	0	0	0	74
小菅クリニック	0	14	0	0	0	0	14	0	14	0	0	0	0	0	14
真岡メディカルクリニック	0	0	0	6	0	0	6	0	0	0	6	0	0	0	6
岡田・小松崎クリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	19	0	19
桜井内科医院	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
二宮中央クリニック	0	9	0	0	0	0	9	0	9	0	0	0	0	0	9
普門院診療所	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
計	47	541	40	154	44	0	826	47	566	40	154	0	19	0	826

県南①

医療機関名	令和5(2023)年7月1日時点							令和7(2025)年7月1日時点							
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	R7 高度急性期	R7 急性期	R7 回復期	R7 慢性期	R7 休棟予定	R7 廃止予定	R7介護保険 施設等	R7 計
西方病院	0	93	0	0	0	0	93	0	93	0	0	0	0	0	93
とちぎメディカルセンターしもつが	0	301	0	0	0	0	301	0	301	0	0	0	0	0	301
星風会病院星風院	0	0	0	60	0	0	60	0	0	0	60	0	0	0	60
中野病院	0	0	0	55	0	0	55	0	0	0	55	0	0	0	55
とちぎメディカルセンターとちのき	0	92	36	122	0	0	250	0	92	36	122	0	0	0	250
新小山市民病院	15	285	0	0	0	0	300	15	285	0	0	0	0	0	300
星野病院	0	41	0	0	0	0	41	0	35	0	0	0	6	0	41
小山厚生病院	0	0	0	53	0	0	53	0	0	0	53	0	0	0	53
光南病院	0	95	0	60	0	0	155	0	95	0	60	0	0	0	155
杉村病院	0	0	41	0	0	0	41	0	0	41	0	0	0	0	41
南栃木病院	0	0	0	158	0	0	158	0	0	0	158	0	0	0	158
小山整形外科内科	0	60	0	0	0	0	60	0	60	0	0	0	0	0	60
自治医科大学附属病院	974	101	0	0	24	0	1,099	974	101	0	0	24	0	0	1,099
小金井中央病院	0	85	0	50	0	0	135	0	85	0	50	0	0	0	135
石橋総合病院	0	94	42	49	0	0	185	0	94	42	49	0	0	0	185
新上三川病院	0	38	171	0	0	0	209	0	38	171	0	0	0	0	209
獨協医科大学病院	947	147	0	0	59	0	1,153	971	147	0	0	35	0	0	1,153
野木病院	0	0	52	0	0	0	52	0	0	52	0	0	0	0	52
リハビリテーション花の舎病院	0	0	114	0	0	0	114	0	0	114	0	0	0	0	114
リハビリテーション翼の舎病院	0	0	100	0	0	0	100	0	0	100	0	0	0	0	100
おおひらレディースクリニック	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
整形外科メディカルバス	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
藤沼医院	0	11	0	0	0	0	11	0	11	0	0	0	0	0	11
関根整形外科医院	0	3	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	3
やまなかレディースクリニック	0	13	0	0	0	0	13	0	13	0	0	0	0	0	13
さくらのクリニック	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	19	0	0	19
小山クリニック	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	19	0	0	19
すずき整形外科	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
小山すぎの木クリニック	0	0	19	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	19
船田内科外科医院	0	0	19	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	19

県南②

医療機関名	令和5(2023)年7月1日時点							令和7(2025)年7月1日時点							
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	R7 高度急性期	R7 急性期	R7 回復期	R7 慢性期	R7 休棟予定	R7 廃止予定	R7介護保険 施設等	R7 計
樹レディスクリニック	0	15	0	0	0	0	15	0	15	0	0	0	0	0	15
木村クリニック	0	0	0	0	0	15	15	0	0	0	0	15	0	0	15
和田マタニティクリニック	0	14	0	0	0	0	14	0	14	0	0	0	0	0	14
中央クリニック	0	17	0	0	0	0	17	0	17	0	0	0	0	0	17
都丸整形外科医院	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
国分寺さくらクリニック	0	2	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2
まきた眼科 石橋院	0	2	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2
クララクリニック	0	13	0	0	0	0	13	0	13	0	0	0	0	0	13
多島外科胃腸科	0	0	0	18	0	0	18	0	0	0	18	0	0	0	18
計	1,936	1,598	594	625	121	15	4,889	1,960	1,592	594	625	112	6	0	4,889

医療機関名	令和 5 (2023) 年 7 月 1 日時点							令和 7 (2025) 年 7 月 1 日時点							
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	計	R7 高度急性期	R7 急性期	R7 回復期	R7 慢性期	R7 休棟予定	R7 廃止予定	R7介護保険 施設等	R7 計
足利第一病院	0	57	0	0	0	0	57	0	57	0	0	0	0	0	57
あしかがの森足利病院	0	0	0	214	26	0	240	0	0	0	225	0	15	0	240
足利中央病院	0	34	0	45	0	0	79	0	0	0	79	0	0	0	79
長崎病院	0	34	0	46	0	0	80	0	34	0	46	0	0	0	80
鈴木病院	0	0	0	56	0	0	56	0	0	0	56	0	0	0	56
皆川病院	0	0	48	24	0	0	72	0	0	48	24	0	0	0	72
足利赤十字病院	37	413	50	0	0	0	500	37	413	50	0	0	0	0	500
本庄記念病院	0	0	70	38	0	0	108	0	0	70	38	0	0	0	108
今井病院	0	86	0	100	0	0	186	0	86	0	100	0	0	0	186
佐野市民病院	0	71	57	63	67	0	258	0	88	50	94	0	26	0	258
佐野厚生総合病院	4	422	0	0	50	0	476	4	422	0	0	50	0	0	476
佐野医師会病院	0	60	0	34	25	0	119	0	85	0	34	0	0	0	119
栃木産科婦人科医院	0	14	0	0	0	0	14	0	12	0	0	0	2	0	14
柏瀬眼科	0	6	0	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0	6
鹿島整形外科	0	19	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	0	19
みなみ眼科	0	6	0	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0	6
浅岡医院	0	13	0	0	0	0	13	0	13	0	0	0	0	0	13
両毛クリニック	0	0	19	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	19
大岡胃腸内科	0	0	0	0	19	0	19	0	0	0	0	19	0	0	19
田村レディースクリニック	0	0	0	0	14	0	14	0	0	0	0	14	0	0	14
伏島クリニック	0	0	0	0	12	0	12	0	0	0	0	12	0	0	12
匠レディースクリニック	0	13	0	0	0	0	13	0	13	0	0	0	0	0	13
佐野利根川橋クリニック	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	19	0	0	0	19
岡医院	0	9	0	0	0	0	9	0	9	0	0	0	0	0	9
計	41	1,257	244	639	213	0	2,394	41	1,263	237	715	95	43	0	2,394